

小学校6年体育科 体づくり運動の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動では、その行い方を理解するとともに、手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、仲間と関わり合ったりすることができる。 ・体の動きを高める運動では、その行い方を理解するとともに、ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について、自己の心と体の状態や体力に応じて運動の課題や行い方を選んでいく。 ・体をほぐしたり、体の動きを高めたりするために自己やグループで考えた運動の行い方を仲間に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組もうとしている。 ・運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合おうとしている。 ・運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ・運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めようとしている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。

器械運動の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・マット運動では、その行い方を理解するとともに、回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりそれらを繰り返したり組み合わせたりすることができる。 ・鉄棒運動では、その行い方を理解するとともに、支持系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったり、それらを繰り返したり組み合わせたりすることができる。 ・跳び箱運動では、その行い方を理解するとともに、切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見つけ、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた練習の場や段階を選んだりしている。 ・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・膝を伸ばして回転したり、体を真っ直ぐ伸ばして逆さ姿勢になったり、それらの技を組み合わせたりするなど、マット運動、鉄棒運動及び跳び箱運動の基本的な技や発展技に積極的に取り組もうとしている。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り仲間と助け合おうとしている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めようとしている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。

陸上運動の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 短距離走・リレーでは、その行い方を理解するとともに、一定の距離を全力で走ったり、滑らかなバトンの受渡しをしたりすることができる。 ハードル走では、その行い方を理解するとともに、ハードルをリズムカルに走り越えることができる。 走り幅跳びでは、その行い方を理解するとともに、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。 走り高跳びでは、その行い方を理解するとともに、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選んでいる。 自己の能力に適した競走（争）のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 短距離走・リレーやハードル走、走り幅跳びや走り高跳びに積極的に取り組もうとしている。 短距離走やリレーなどの約束を守り、仲間と助け合おうとしている。 陸上運動をするときに用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たそうとしている。 短距離やリレーなどの勝敗を受け入れようとしている。 課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めようとしている。 短距離走の場の危険物を取り除いたり、走り高跳びの場を整備したりするとともに、用具の安全に気を配っている。

水泳運動の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> クロールでは、その行い方を理解するとともに、左右の手を入れ替える動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができる。 平泳ぎでは、その行い方を理解するとともに、手の動きに合わせて呼吸し、キックの後には息を止めてしばらく伸びて、続けて長く泳ぐことができる。 安全確保につながる運動では、その行い方を理解するとともに、背浮きや浮き沈みをしながらタイミングよく呼吸をしたり手や足を動かしたりして、続けて長く泳ぐことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた練習の場や段階を選んだりしている。 自己の能力に適した記録への挑戦の仕方を選んでいる。 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎをしたり、背浮きや浮き沈みをしたりなどの水泳運動に積極的に取り組もうとしている。 自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合おうとしている。 水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 課題を見付けたり、解決方法を工夫したりする際に仲間の考えや取組を認めようとしている。 プールの底・水面などに危険物がないかを確認したり、自己の体の調子を確かめてから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。

ボール運動の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ボール操作とボールを持たないときの動きを理解するとともに、簡易化されたゲームをすることができる。 個人やチームによる攻撃と守備を理解するとともに、簡易化されたゲームをすることができる。 ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備を理解するとともに、簡易化されたゲームをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コート広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 自己やチームの特徴を確認して作戦を選んでいる。 味方が受けやすいようにボールをつなぐことについて考えたことを他者に伝えている。 守備の隊形について工夫したことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ゴール型、ネット型、ベースボール型の簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ゲームの勝敗の結果を受け入れようとしている。 ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めようとしている。 ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。

表現運動の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 表現では、その行い方を理解するとともに、いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすることができる。 フォークダンスでは、その行い方を理解するとともに、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己やグループの課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んだりしている。 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 表したい感じやイメージを表現したり、日本の民踊や外国のフォークダンスで交流したりする運動に積極的に取り組もうとしている。 表現やフォークダンスに取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合おうとしている。 表現やフォークダンスにグループで取り組む際に、仲間と助け合おうとしている。 表現やフォークダンスを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配っている。

病気の予防の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> • 病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わりあって起こることが分かっている。 • 病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であることが分かっている。 • 生活習慣病などの生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、適切な運動、栄養の偏りのない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身に付ける必要があることが分かっている。 • 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となることが分かっている。 • 地域では、保健に関わる様々な活動が行われていることが分かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 日常生活や、事例などを用いた話合いを通して、病気の予防について課題を見付け、病気の予防や回復のための適切な方法について考えている。 • 病気を予防する視点から解決の方法について考えたり、適切な方法について選んだりしたことを表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> • 病気の予防の大切さに気づき、自己の健康の保持増進や回復に向け、主体的に学習に取り組もうとしている。 • 自分の生活の課題に気づき、病気にかからないための生活を心がけている。